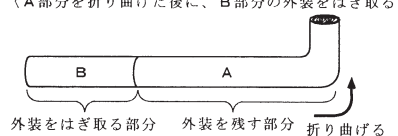


[表面] 試験が始まる前にこの頁に書いてあることをよく読んでください。
 (裏面は試験問題になっているので、指示があるまで見てはいけません)

平成24年度 上期技能試験 [試験時間 40分]

<< 注意事項 >>

1. 電線接続箇所のテープ巻きは省略し、作品は作業板(板紙)に取り付けないものとします。
2. ケーブル及び絶縁電線の被覆のはぎ取り方法は、直角むき又は鉛筆むきのどちらでもよいものとします。
3. 電源側電線及び省略する引掛シーリングへ至る電線の端末は、切断したままとします。
4. 支給してある 600V ビニル絶縁ビニルシースケーブル丸形(VVR)の外装をはぎ取る作業では、ケーブルが短いため、残しておきたい部分の外装が抜けてしまうこともあるので、右図のように、A部分を折り曲げた後にB部分の外装をはぎ取ってください。
 (A部分を折り曲げた後に、B部分の外装をはぎ取る)

5. 試験監督員の指示に従い受験番号札に受験番号及び氏名を記入し、試験終了後、作品にしっかりと取り付けてください。取り付け位置は、どこでも結構です。
6. 試験終了後は、速やかに作業をやめ、工具をしまってください。試験終了後も作業を続けている場合は、失格となります。

<< 支給材料等の確認 >>

試験開始前に試験監督員が指示しますので、指示に従って与えられた材料等を下記の材料表と必ず照合し、材料の不良や不足等があれば試験監督員に申し出てください。

ただし、試験監督員の指示があるまで照合はしないでください。

| 材 料 | | |
|---------------------|---|----|
| 1. | 600V ビニル絶縁ビニルシースケーブル丸形、2.0mm、2心、長さ約300mm | 1本 |
| 2. | 600V ビニル絶縁ビニルシースケーブル平形、1.6mm、2心、長さ約1100mm | 2本 |
| 3. | ジョイントボックス(アウトレットボックス)(19mm 2箇所、25mm 3箇所 ノックアウト打抜き済み) | 1個 |
| 4. | 端子台(リモコンリレーの代用)、6極 | 1個 |
| 5. | ランプレセプタクル(カバーなし) | 1個 |
| 6. | 引掛シーリング(ボディ(丸形)のみ) | 1個 |
| 7. | ゴムブッシング(19) | 2個 |
| 8. | ゴムブッシング(25) | 3個 |
| 9. | リングスリーブ(小) | 3個 |
| 10. | 差込形コネクタ(4本用) | 2個 |
| 予 備 品 (減点なしで使用できます) | | |
| 1. | 端子ねじ1個 | 1袋 |
| 2. | リングスリーブ(小)2個 | |
| 材 料 以 外 | | |
| 1. | 受験番号札 | 1枚 |
| 2. | ビニル袋 | 1枚 |

<< 試験中の材料等支給 >>

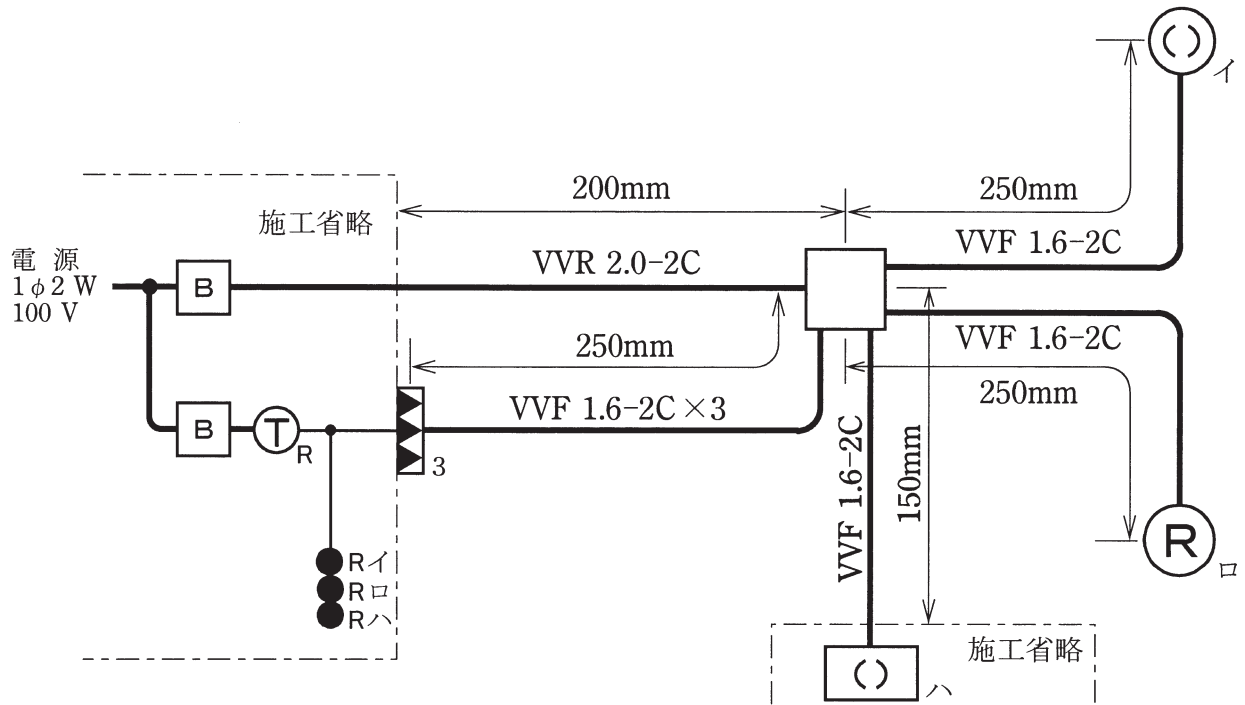
ランプレセプタクル用端子ねじ、リングスリーブ及び差込形コネクタは、作業のやり直し等により不足が生じた場合、申し出(挙手をする)があれば追加支給します。なお、追加支給しても減点の対象とはなりません。

ただし、その他の材料(電線類、器具等)は追加支給をしませんので、注意してください。

技能試験問題 [試験時間 40分]

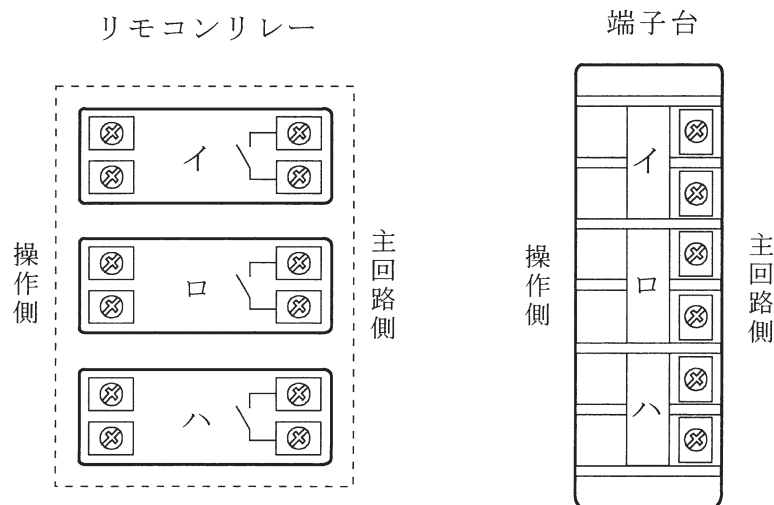
図に示す低圧屋内配線工事を与えられた材料を使用し、〈 施工条件 〉に従って完成させなさい。
 ただし、----- で示した部分は施工を省略する。
 なお、リモコンリレーは端子台で代用するものとする。

図 1. 配線図



- 注：1. 図記号は、原則として JIS C 0303:2000 に準拠している。
 また、作業に直接関係のない部分等は省略又は簡略化してある。
 2. (R) は、ランプレセプタクルを示す。

図 2. リモコンリレー代用の端子台の説明図



〈 施工条件 〉

1. 配線及び器具の配置は、**図 1**に従って行うこと。
2. リモコンリレー代用の端子台は、**図 2**に従って使用すること。
3. 各リモコンリレーに至る電線には、**それぞれ 2 心ケーブル 1 本**を使用すること。
4. ジョイントボックス（アウトレットボックス）は、打抜き済みの穴だけをすべて使用すること。
5. 電線の色別（絶縁被覆の色）は、次によること。
 - ①電源からの接地側電線は、すべて**白色**を使用する。
 - ②電源からリモコンリレーまでの非接地側電線は、すべて**黒色**を使用する。
 - ③次の器具の端子には、**白色の電線**を結線する。
 - ・ランプレセプタクルの受金ねじ部の端子
 - ・引掛シーリングの接地側極端子（Wと表示）
6. ジョイントボックス部分を経由する電線の接続方法は、次によること。
 - ①**4 本の接続箇所**は、**差込形コネクタ**による接続とする。
 - ②**その他の接続箇所**は、**リングスリーブ**による終端接続とする。
7. ランプレセプタクル及び引掛シーリングは、台座のケーブル引込口を欠かずに、ケーブルを下部（裏側）から挿入して使用すること。